yamada

# 取扱説明書

保管用

## 病院用アームライト
## BD-9516・BD-9517
### お客様へご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な内容が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

禁止

■交流100ボルト以外では使用しないでください。
★過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。
■器具の隙間に金属類や燃えやすい物を差し込まないでください。
★火災、感電の原因となります。
■布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。
★火災、感電の原因となります。
■電源コードに重いものを載せたり挟み込んだりしないでください。
★コードが破損し、火災・感電の原因となります。
■電源コードを無理に曲げたり、引張ったりしないでください。
★コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

■電源コードをねじったり、たばねたりしないでください。
★コードが破損し、火災・感電の原因となります。
■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
★感電の原因となります。

分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしないでください。
★火災・感電・落下によるけがの原因となります。

必ず守る

■電源コードが傷んだら修理を依頼してください。
★芯線が露出、断線したまま使用すると火災の原因となります。
■異常を感じた場合、速やかにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
★お買い上げ販売店、最寄りの山田照明へご相談ください。

### ⚠ 注意

禁止

■湿度の高くなる場所に設置しないでください。
★コンロやストーブの近くに設置しないでください。火災の原因となります。
■調光器との併用はしないでください。
★火災の原因となります。

禁止

■可動部（アームなど）に指を入れないでください。
★けがの恐れがあります。

分解禁止

■浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。
★この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

## ■仕様（規格及び外観は、改良などの理由により予告なく変更することがあります。）

| | |
|---|---|
| 仕　様 | AC100V |
| ラ ン プ | PowerLED　6W + 2W × 3灯 |
| 光　色 | 白色・電球色（処置灯時：約3500K、読書灯・常夜灯時：約2700K） |
| 照　度 | 45cm直下中心照度　（処置灯時）約3000ℓx　（読書灯時）約850ℓx　（常夜灯時）約50ℓx |
| 消費電力 | 12W |

## ■ご使用上の注意

・スイッチは頻繁に使用するところです。操作に異常を感じたら使用を中止してください。★火災や感電事故の原因になります。
・直接日光・熱器具を避けてください。★変色・変質・故障の原因となります。
・シェードを持って運んだり振ったりしないでください。★器具破損の原因となります。

## ⚠ 警告

▲クランプの取り付けは、本取扱説明書にしたがい、確実に行なってください。
★クランプの取り付けが悪いと、倒れたり落ちたりして、火災やけが、器具の破　損の原因となります。

### ⚠ 警告

セードの放熱穴や隙間から、異物を入れないでください。
★感電事故の原因となります。

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

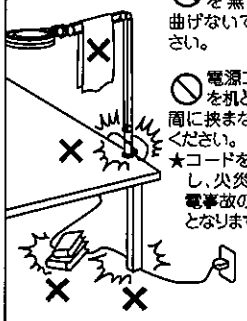
⚠ 傷んだコード（芯線の露出、断線など）は、そのまま使用せず、直ちに電器店に交換をご依頼ください。

★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の因となります。

水洗いしないでください。お手入れのし方は、「お手入れ」の項目を参照してください。

★感電事故や漏電、絶縁不良の原因となります。
★金属部分が錆びる原因となります。

アームにタオルなどを掛けないでください。
★アームやジョイント部分を傷め、故障の原因となります。



電源コードを無理に曲げないでください。

電源コードを机と壁の間に挟まないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

外出するときや長時間使用されない場合には、電源プラグをジャックから抜いてください。

⚠ 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生したら、直ちにスイッチを切り電源プラグを抜いてください。

器具の改造や構成部品の改造、変更はしないでください。

★火災や感電事故の原因となります。

### ⚠ 警告

不安定な場所に設置しないでください。

★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。

布や紙などの燃えやすいもので覆わないでください。

★火災の原因となります。

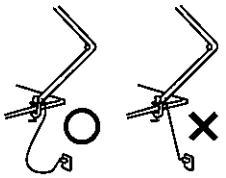
カーテンなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください。

★火災の原因となる場合があります。

## ⚠ 注意

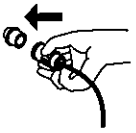
ランプを交換する際は、必ず指定された適合ランプを使用してください。
★指定以外のランプを使用した場合、異常過熱などによって、器具の変形、破損や火災の原因となることがあります。

コードは余裕をみて使用してください。
★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる　火災や感電事故の原因となることがあります。



外出するときや長時間使用されない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

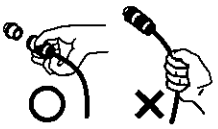
電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行なってください。



★感電事故の原因となります。

この器具は交流100V専用です。交流100V以外の電圧で使用しないでください。
★火災や感電の原因となることがあります。

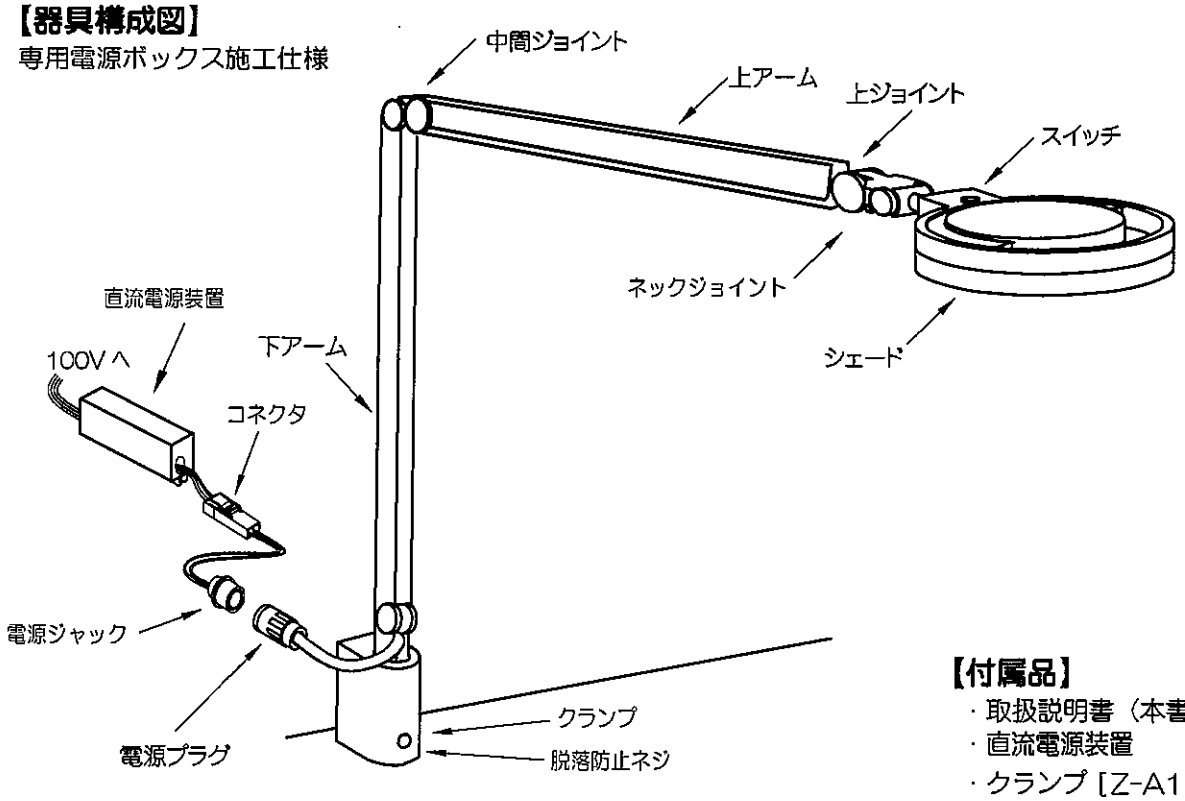
電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行なってください。
★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。



## ■各部の名称（不足している部品があった場合には、お買い上げ販売店または最寄の山田照明までご連絡ください。）

### 【器具構成図】

専用電源ボックス施工仕様




### 【付属品】

- 取扱説明書（本書）－１枚
- 直流電源装置　　×1
- クランプ [Z-A13] ×1

## ■パッケージから取り出します。

1）パッケージから各部品を静かに取り出します。

2）床またはテーブルを傷付けないようにタオルなどを敷き、その上に置きます。

## ■セット

**1. -1. 専用電源装置をM4ネジ等（別途）2本で固定して下さい。**

**-2. 一次側のロ出線をAC100Vに接続してください。**

**2. クランプを取り付けます。 取付可能厚（～4.5mm）**

⚠注意 ●付属の電源コネクタがセットできる板の厚みは、4.5mmまでです。柔らかい材質の板や塗装面の取付けは、傷付きの原因となりますのでおさけください。

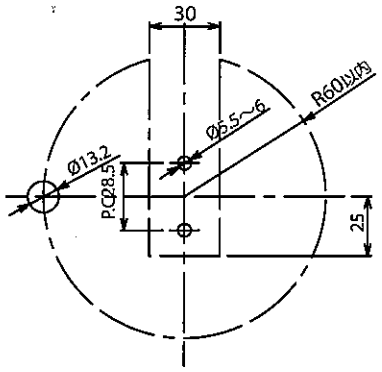
●クランプは、アームライトの取付け以外の用途に使用しないでください。

取り付ける面（パネル等別途）にはあらかじめ取り付け穴加工例を参考に開口しておいて下さい。

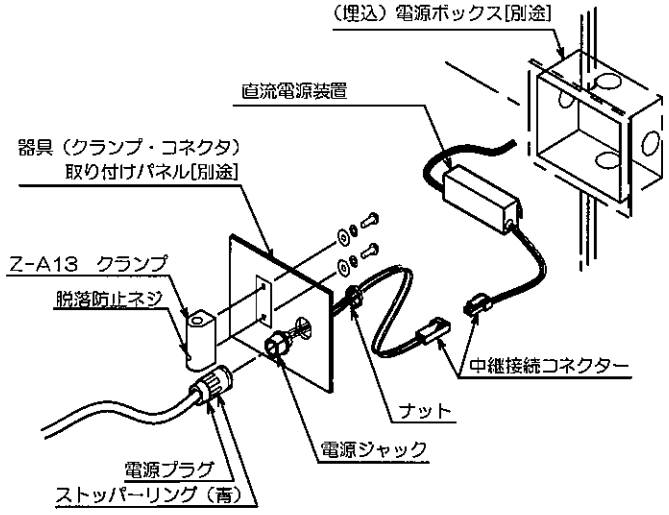
専用電源装置の電源ジャックを中継コネクタから外し取り付けパネルに図の様に取り付けてください。

クランプは同梱ネジセットにて取り付けパネルに確実に取り付けて下さい。

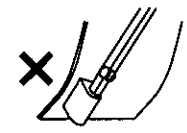
**Ⓐ [取付パネル取付穴加工例]**



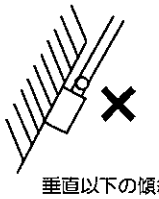

**Ⓑ [専用電源ボックス 施工例]**



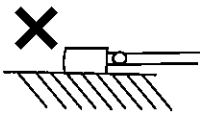

図のような所には取り付けないでください。落下事故の原因となります。



たわんだり、折れたりする
弱い材質、ガラス板など



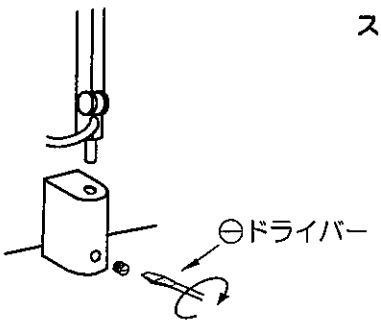
垂直以下の傾斜した面



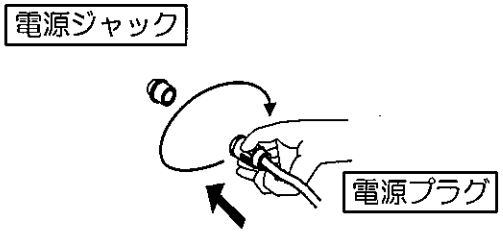
横向きセット

**3. クランプにアームライトを差し込みます。**

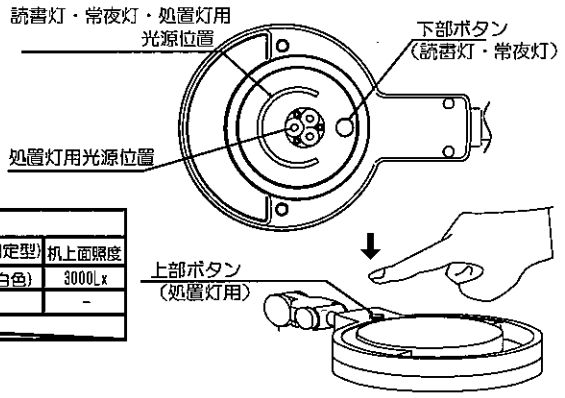
**4. 脱落防止ネジを⊖ドライバーで締めてください。**




**5. 電源プラグを電源ジャックに差し込みます。**
**ストッパーリング（青）を右に回し、しっかり締め込みます。**



## ■ アームライトの使い方




### ◆スイッチ操作の仕方

・シェードに付いているスイッチの凸部を押してください。ランプが点灯します。
もう一度スイッチの凸部を押すとランプが消灯します。

スイッチ操作について

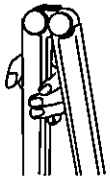
| 下部ボタンスイッチ（読書灯・常夜灯操作用） | | | 上部ボタンスイッチ（処置灯操作用） | | |
|---|---|---|---|---|---|
| スイッチ操作 | 色温度(色温度固定型) | 机上面照度 | スイッチ操作 | 色温度(色温度固定型) | 机上面照度 |
| 1回押:0→100%（拡散光・読書灯） | 2700K(電球色) | 850Lx | 1回押:0→100%(拡散光+スポット光)ON（全点灯） | 3500K(電球色＋白色) | 3000Lx |
| 2回押:100%→20%（拡散光・常夜灯） | 2700K(電球色) | 50Lx | 2回押:100%→0% OFF（消灯） | - | - |
| 3回押:20%→0%（消灯） | - | - | | | |

### ◆シェードの位置調節

・シェードの位置や照射方向を調節する時は、シェードの外側を持って行います。
△注意　シェードの内側に手や指等を入れないでください。★ランプや反射板に触れ大火傷する危険があります。
△注意　アームを持って調整したり、可動部の隙間に指を入れないでください。★指を挟む危険があります。

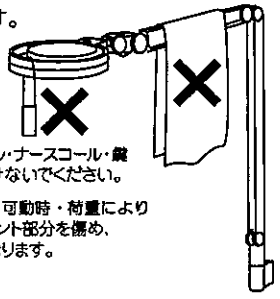
**注意**

⚠ アームを持って調節しないでください。
★アームの間に指を挟む恐れがあります。



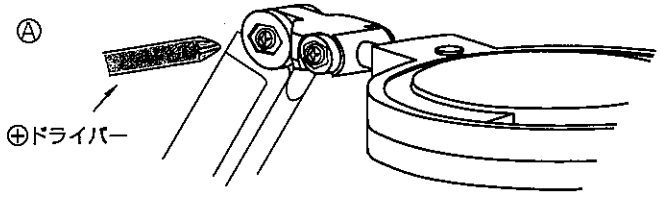
**注意**

⚠ ⃠ アームにタオル・ナースコール・鍵などものを掛けないでください。
★誤っての引張り可動時・荷重によりアームやジョイント部分を傷め、故障の原因となります。



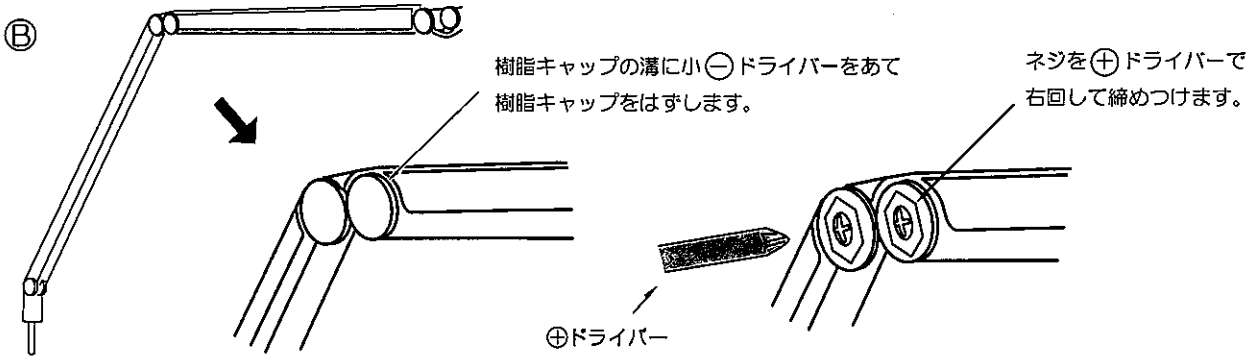
## ■ ネックのジョイントの調整

・ネックジョイント部のゆるみにより動きがスムーズでない場合には、ネジをプラスドライバーで調整してください。
△注意　調整は力を入れすぎて締めつけ過ぎない様にしてください。
Ⓐシェード左右の動きは図の方法で行います。
1．図のネジをプラスドライバーで締めつけます。



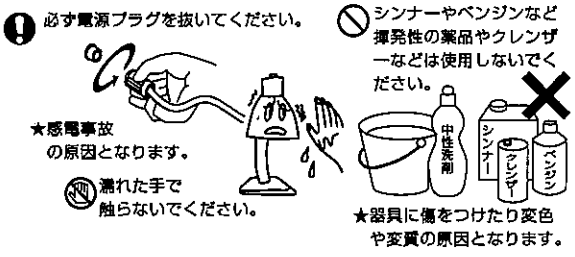

## ■アームの調整

・アームの調整は必要ありませんが、
アームがたれるような場合は下記の様にしてください。
Ⓑアームの締めつけは図の方法で行います。




## ■お手入れについて

1．スイッチを切り、電源プラグのリングストッパー(青)　を左に回し外します。
電源ジャックから引き抜きます。
2．中性洗剤を溶かした水に布をひたし、よくしぼってから汚れを拭き取ります。
3．からぶきをして、水気を拭き取ります。




## ■修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

| 症　状 | 考えられる原因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 点灯しない | 電源プラグがはずれている(電源プラグタイプの場合) | 電源プラグをコンセントに差し込む |